

(ピ-シップ)

2007.4.1

# PSIP導入のすすめ

(Practical & Strategic Innovation Program)

実践的・戦略的 経営革新プログラム

平石経営研究所

## 経営革新とは

- ・ 会社のビジョンの実現、達成の為に
  - ・ 全社員が（全員参加）
  - ・ 一体となって（部門間・階層間の壁を越えて）
  - ・ 大きな目標に挑戦し
  - ・ 自主的、自律的に、継続して改善し続ける
- 企業文化を創ること

これこそが会社の「究極の競争力」であり、PSIPはその姿を実現し、御社の次のようなご要望にお応えします。

- ・ 利益の大幅アップを目指したい
- ・ 品質（商品やサービス）を大幅に改善したい。
- ・ 生産性を大幅に改善したい。
- ・ 工期短縮（製造、サービスなど）在庫削減を図りたい。
- ・ 社員を育成し、レベルアップを計りたい。

## 活動の進めかた

1. 組織横断的なプロジェクトチーム（チーム数は最高 16、会社規模や目的により適宜簡略化する）を常設する。  
（日産の クロスファンクショナルチーム に見合うもの）
2. 数値目標を会社、部門、部、課ごとに設定する。
3. 方針発表会を通じて、全社で目標の共有化を行う。
4. アクションプランを部・課毎に作成し、職場の壁に張り出す。
5. アクションプランを毎月チェックし、P D C Aを回す。
6. チェックシートその他のテキストを活動の参考にする。
7. 毎月の研修会でアクションプランに基づき
  - ・ 目標達成状況のチェック
  - ・ ベストプラクティス（モデル例）の共有
  - ・ その他、指導助言を行う

## 主な内容

1. 基礎的項目
  - 4 S（整理、整頓、清潔、清掃）
  - 組織の活性化（目標管理、組織の一体化、部下と上司）
  - 小集団活動と提案制度
  - 作業規律

## 2 . 品質改善（製造会社の例）

不良率 1 / 2 1 / 10

工程不良率・直行率 改善

その他

## 3 . 生産性向上

一人あたり付加価値の改善

1人当り生産高（売上高）の向上

設備の稼働率向上 その他

## 4 . 工期短縮・在庫削減

納期確保

工期（リードタイム）短縮、

在庫削減 その他

## 期待される効果

### 1 . 基礎的活動の成果

4 Sにより能率的な職場の実現、工場のシヨールーム化

全員参加による人の活性化

組織横断的な活動による、源流や部門間の問題の解決

全社的一体感の醸成

2 . Q .(品質)

C .(コスト)

D .(納期・工期・在庫)

S .(サービス、応答、対応)

の大幅改善

3 . 成果の特徴

根本原因に着眼し、仕事の仕組みを変える → 体質改善

組織・人を活性化し、

源流や部門間の問題を解決するから → 大きな成果

- ・ 生産性倍増
- ・ 不良率 1 / 5 e t c .

人を育てる

- ・ 「会社全体に関心を持つ」「他部門に関心を持つ」

広い視野を育てる（全体最適）

- ・ +（プラス）志向の積極的な姿勢を育てる
- ・ 個々人のスキルを高める
- ・ 仕事に生きがいを発見させる

大幅増益

## 導入の標準的な手順

### 1 . 組織編成

- ・ 推進本部長、事務局（事務局長、担当）
- ・ 項目リ - タ -
- ・ 実践部門・部門長

### 2 . 4S 一日コ - ス

### 3 . 事前基礎研修

1 ~ 2 回 / 月      2 ~ 4 ヶ月

### 4 . 目標設定・アクションプラン作成

### 5 . 方針発表会

### 6 . 1 年次キックオフ、アクションプラン一斉掲示

### 7 . 毎月、達成状況チェック

### 8 . 2 年時以降 4 ~ 7 の繰り返し

以上